

日薬連発第 845 号
2024 年 12 月 27 日

加 盟 団 体 殿

日本製薬団体連合会
(押印省略)

実験動物管理者等研修会の開催について（案内）

標記について、令和 6 年 12 月 27 日付 科発 1227 第 1 号をもって、厚生労働省大臣官房厚生科学課長より、別添のとおり案内がありましたので、貴団体加盟企業に周知願います。

なお、「申込方法（登録方法）」については、後日連絡とのことです。

科 発 1227 第 1 号
令和 6 年 12 月 27 日

日本製薬団体連合会 会長 殿

厚生労働省大臣官房厚生科学課長
(公 印 省 略)

実験動物管理者等研修会の開催のご案内

動物実験等の適正な実施につきましては、「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」の遵守徹底について（依頼）（令和 3 年 6 月 14 日付け科発 0614 第 1 号）により、貴連合会管下の企業等に対して協力をお願いしているところです。

今般、本基本指針の遵守徹底に資するよう、下記のとおり標記の研修会を開催することとしましたので、対象企業等の参加について特段のご配慮をお願いいたします。

記

1. 日時 令和 7 年 2 月 21 日（金） 13:30～16:40
2. 開催方法 厚生労働省内会議室とオンライン（ZOOM）のハイブリッド開催
3. 対象 実験動物管理者等の教育訓練担当者
4. 研修会次第 別紙のとおり
5. 申込方法 後日 Web 上に申込フォームを開設予定です。別途ご連絡いたします。
6. 参加費用 無料

実験動物管理者等研修会プログラム

1. 開催目的

厚生労働省の動物実験基本指針の対象機関（準用の対象を含む）における適切な教育訓練の実施が可能となるよう、実験動物管理者等を対象とした研修会を開催する。

2. 開催日時

令和7年2月21日（金） 13:30～16:40

3. 開催方法

厚生労働省内会議室とオンライン（ZOOM）のハイブリッド開催
（会場参加は先着70名のみ）

4. 対象者

「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」（最終改正：平成27年2月20日付け科発0220第1号厚生科学課長決定）の対象機関（準用の対象を含む）における実験動物管理者等の教育訓練担当者等

<開催案内先>

- ・ 日本製薬団体連合会
- ・ 日本化粧品工業連合会
- ・ 日本医療機器産業連合会
- ・ 日本安全性試験受託研究機関協議会
- ・ 地方衛生研究所全国協議会
- ・ 全国市場食品衛生検査所協議会
- ・ 公益社団法人全国自治体病院協議会
- ・ 当省の施設等機関
- ・ 当省所管の独立行政法人 等

（参考： 令和5年度の参加者数 約400名）

5. 研修内容

	題名	時間	講師
1	開会挨拶	13:30～ 13:35 (5分)	厚生労働省大臣官房厚生科学課 課長 眞鍋 馨
2	講演 1 実験動物取扱実態調査結果について	13:35～ 13:50 (15分)	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 指導調整専門官 佐藤 暢彦 先生
3	講演 2 実験動物としての魚類の適切な取り扱い	13:50～ 14:10 (20分)	青山学院大学 理工学部 脳科学研究室 教授 平田 普三 先生
4	講演 3 動物実験委員会の運用事例の紹介 ～国立精神・神経医療研究センター～	14:10～ 14:30 (20分)	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター神経研究所実験動物管理室 室長 山本 和弘 先生
5	講演 4 動物実験実施施設で行われている教育訓練 の状況 ～厚労働協会会員機関に対するアンケートより～	14:30～ 14:45 (15分)	
	休憩	14:45～ 14:55 (10分)	
6	ケーススタディ&ディスカッション (テーマ1) 実験動物施設における微生物モニタリング 「実験動物 (マウス・ラット) の微生物モニタリング」	14:55～ 15:40 (45分)	公益財団法人実中研 ICLAS モニタリングセンター センター長 林元 展人 先生
7	ケーススタディ&ディスカッション (テーマ2) 実験動物の飼育環境の整備 「北海道大学大学院獣医学研究院における 実験動物の飼育環境の整備について」 「国立長寿医療研究センター研究所におけ る実験動物の飼育環境の整備について」	15:40～ 16:40 (60分)	北海道大学大学院 獣医学研究院 実験動物学教室 教授 森松 正美 先生 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 実験動物室 室長 由利 俊祐 先生
8	閉会	16:40	